

科目ナンバリング		U-LAS03 10002 SB48										
授業科目名 <英訳>		外国文献研究（文・英）A-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)A-E1					担当者所属 職名・氏名		文学研究科 教授 蘆田 宏			
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		外国文献研究			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	演習（対面授業科目）			
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火2			配当学年	2回生以上		対象学生	文系向	
【授業の概要・目的】												
行動科学に関する英語文献を読むための基礎的なスキルを身につけることを目的とし、人間の視知覚に関する入門書(B. Rogers著 Perception, A very short introduction)を読む。実験心理学の知見を軸にしつつ、J. J. Gibsonの生態心理学理論の再評価を強く出した内容である。授業では全文の訳読を行い、記載された知覚現象について教員による補足説明を行う。自ら文章の正確な読解ができることを重視するとともに、予習を通じて、近年の自動翻訳技術を文献読解にどう活用するか、あるいはすべきでないか、を模索することも目的の一つとする。												
【到達目標】												
・ 英語文献を迅速かつ正確に読解し重要なポイントを理解する能力、及び、行動科学の基礎となる人間の知覚についての基礎知識を身につける。 ・ 自動翻訳技術の効果的な活用法を身につける。												
【授業計画と内容】												
授業で順に訳出してもらい、教員による補足説明を行う。事前の予習を必須とする。予習では自動翻訳の併用を認める。ただし、必ず用いたサービスを明示するし、不適切な訳が得られた場合には修正の上、誤りに関する考察を含めることを求める。												
第1回 Chapter 1: What is perception? (教員による解説のみ) 第2回－第14回 概ね2週で1章の読解を目指し、進行状況により一部を取捨選択する。 Chapter 2: Perceptual theories - direct, indirect, and computational? Chapter 3: Lightness and colour Chapter 4: Motion perception Chapter 5: Perception of a 3-D world Chapter 6: Perception and action Chapter 7: Delusions about illusions Chapter 8: The physiology and anatomy of the visual system Chapter 9: The future 《期末試験》 第15 回フィードバック												
【履修要件】												
特になし												
【成績評価の方法・観点】												
授業中の訳読（60％）および期末試験（40％）により評価する。												
----- 外国文献研究（文・英）A-E1(2)へ続く -----												

外国文献研究（文・英）A-E1(2)

【教科書】

Brian Rogers 『Perception, A very short introduction』 (Oxford University Press) ISBN:978-0-19-879100-3 (初週は未購入でもかまいません)

【参考書等】

(参考書)
授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

授業前に訳出しておくことを求める。自動翻訳の併用を認めるが、必ず自ら翻訳文を確認修正し、使ったサービスの有効性や問題点について考察すること。

【その他（オフィスアワー等）】

履修定員を 4 5 名とし、履修人数制限を行うため、履修を希望する者は履修人数制限科目申込期間にKULASISから申し込むこと。

なお、以下の条件順で抽選を実施し、履修を許可する。

- 1 . 文学部の 4 回生（所属系は問わない。）
- 2 . 文学部行動・環境文化学系の 2 ・ 3 回生
- 3 . 上記系以外の文学部 2 ・ 3 回生
- 4 . 文学部以外の学生